

一般質問発言通告書

発言順位 / 番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和2年2月18日

三島市議会議長 大房 正治 様

三島市議会議員 6番 村田 耕一



質問事項1	子育て支援
具体的内容	
国は双子や三つ子といった多胎児を育てる家庭を支援するため2020年度より育児サポーター派遣事業を始める。不妊治療の普及もあり全国では出生数に占める多胎児の割合は1980年の1.2%から2018年は2.0%に増えていて、支援策の実施主体は市区町村となり、国が費用の半額を補助するものになる。また児童虐待について児童虐待防止法改正法の施行が2020年4月からとなるが、現状を伺う。	
1 三島市ではみしまめ育児サポーター派遣事業をすでに実施しているが、その拡充について伺う。	
2 社会全体とりわけ地域の雰囲気の子育てしやすいようにしなければならないが施策を伺う。	
3 当市の虐待相談件数に対して、家庭児童相談室の体制の拡充を求めるがいかがか。	
4 虐待の発生予防として保護者支援の充実について伺う。	
質問事項2	スマート市役所の内容
具体的内容	
三島市は令和元年12月にスマート市役所実現に向けてスタートしていて、まずはAIスタッフ総合サービスが導入されている。利用してみたが、ストレスなく必要な項目にたどり着けるものになっていると思う。AIを導入する側面には2つの面があり1つには住民サービスの向上で市民の方の手続きのストレスを少なくすること、もう1つには作業負荷軽減がある。そこでAIに移行できる業務について伺う。	
1 市民サービスの利便性向上のため、AIによる自動応答システムで対応できるサービスは何か。	
2 事務作業の増加で担当職員の負担が多くなっている事務でAIで改善できる事務は何か。	
3 裾野市は「デジタル裾野研究会」を設立し市のICT戦略にかかわる識者を中心者としているが三島市でもチームの設置が必要ではないか。	
質問事項3	三島駅周辺事業
具体的内容	
三島駅南口西街区の富士山三島東急ホテルが6月30日に開業予定でツインベット以上の部屋が7割であり地元産の食材を使用したレストランや最上階の富士山を望む展望温浴施設などを特徴として三島や周辺地域の魅力紹介を国内外に発信してくれるという。そこで東街区の再開発のこれからと南北自由通路について伺う。	
1 南北自由通路の実現に向けた経過を確認したが、調査費も計上して平成15年度から平成23年度まで検討され、平成23年度末にこれしかないという案も事業仕分け、協議会で白紙化され市としても白紙化を決定して当面自由通路の実現は不可能であるとされていると思う。この状況は変わっているのか。	
2 三島駅南北移動環境の改善に向けたアンケート調査を2月12日まで実施したが、南北自由通路の実現は不透明なのに今この調査を行う目的はなにか。	
3 未来都市ウーブン・シティとの連携、また県や裾野市との連携をどう行っていくか伺う。	